

令和4年度前橋市猫の去勢・不妊手術費補助事業の手引き

1 補助の対象

(1) 対象となる方

次に掲げる要件の全てに該当する個人とし、補助金交付は1世帯につき10匹を限度とします。

- 市内に住民登録があり、その住所地に居住している者。
- 市内において、猫(営利を目的として飼育している猫を除く。)を飼育管理している者又は所有者の判明しない猫を、責任を持って世話している者。

(2) 対象となる事業

令和4年3月1日から令和5年2月28日までに、獣医師(獣医師法第3条に規定する免許を有する者)が行った猫の去勢・不妊手術

(3) 対象となる経費

獣医師が行う猫の去勢・不妊手術(オスまたはメスの生殖器を摘出する等して永久的に生殖能力を抑制するもの)に要する費用

2 受付期間

令和4年4月1日(金)から令和5年3月15日(水)まで

3 補助金額

猫の去勢・不妊手術に要した費用の一部として次に掲げる額を限度として補助します。ただし、手術に要した費用が限度額を下回る場合は当該要した金額とします。

	限度額
去勢手術(オス)	1匹につき 3,000円
不妊手術(メス)	1匹につき 5,000円

4 申請時の注意点について

- 複数の補助金交付申請をする場合には、頭数分の申請書兼実績報告書が必要になります。
- 申請者、領収書氏名、口座名義は同一人となるように申請してください。
- 申請書には間違いがないように記載してください。書き間違えた場合は原則書き直しになります。
- 郵送、FAX、メールでの書類提出は受付できません。衛生検査課窓口へ直接提出してください。

5 申請方法と流れ

手術

獣医師から領収書を発行してもらってください。(感熱紙不可)

※令和4年3月1日以降に手術を実施したものが対象になります。

(ただし、令和3年度に交付決定したものは除きます。複数匹申請の場合は1匹ごとに領収書を発行してもらってください。)

以下の7点が記載されていれば結構です。

- ① 申請者の氏名(フルネームで正確に)
- ② 手術費
- ③ 手術の対象が猫であることの記載
- ④ 去勢または不妊手術の別
- ⑤ 「領収しました」という文言
- ⑥ 日付
- ⑦ 動物病院名と院長名

●領収書 参考例

～領収書～

【申請者氏名】様

金 ○○○○○ 円

ただし、猫の【去勢】
【不妊】手術費として
上記正に領収いたしました。

令和××年△月□日

○○動物病院
院長 赤城太郎

※記載漏れがあると、補助金が交付できませんのでご注意ください。

申請

令和5年3月15日までに、衛生検査課窓口で「交付申請書兼実績報告書」に必要事項を記入し提出してください。(郵送による書類提出は受付できません)

ただし令和4年3月1日から同年3月31日に手術が完了した(猫の去勢・不妊手術を行い、その手術に要した費用を支払った)場合は、令和4年6月30日までに申請してください。(令和3年度に交付決定したものは除きます)

申請に必要なもの (申請者=領収書氏名=口座名義)

- ① 領収書(原本)
領収書は返却できません。必要に応じて提出前にコピー等してください。
- ② 申請者名義の通帳(補助金を振り込むにあたっての申請者名義の口座情報)

決定通知

「交付申請書兼実績報告書」が提出されたら市が審査し、補助金交付の可否を決定し、受理した日から30日以内に通知します。

交付金振込

補助金の交付決定日から30日以内に補助金を振り込みます。
振込後は通知しませんので、通帳記帳等でご確認ください。

●問い合わせ先●

前橋市保健所 衛生検査課 生活衛生係 027-220-5777



市 HP にて予算終了などをお知らせします。